

## 京北病院が果たす機能の在り方検討に関する御意見について

第3回検討会や周知チラシ「京北病院 地域とともに」を通して、在り方検討に関する御意見を頂戴しました。いただいた御意見に対する本市の考え方を以下のとおり取りまとめました。この場をお借りして、御意見をお寄せいただいた皆様に御礼申し上げます。

## 1 御意見提出方法

第3回検討会	F A X	メール	電話	京北病院
1	4	3		

計8件

## 2 御意見と本市の考え方

No	意見の要旨	本市の考え方
1	地域急性期に病院を変化させることで、実質的には医療機能は低下することになりかねない。	地域急性期（地域包括ケア病床）は、在宅復帰に向けた治療やリハビリを行う病床で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な機能だと考えています。また、24時間救急医療の提供が要件化されており、救急患者にも対応できるので、京北地域に最適な病床機能であると考えています。
1	診療所の全廃は、地域医療の低下につながる心配。	医療設備が整った京北病院に診療機能や人材を集約することで、さらに良質かつ最適な医療の提供が可能となります。
2	年に一回は救急外来でお世話になっている。夜間・日祝日ともに外科と内科は、診ていただく体制を維持していただきたい。	第3回検討会で示された素案においても、救急機能の維持が求められています。救急機能を有する地域唯一の病院として、引き続き救急を積極的に受け入れ、役割を果たしてまいります。
2	診療所の利用実態は分からないが、送迎車が十分機能しているように思うので、廃止されても良いのではないかと。	診療所は廃止し、個々の患者の状況を踏まえ、患者送迎や訪問診療の充実、オンライン診療等、様々な受診方法を確保し、必要な医療を提供してまいります。

No	意見の要旨	本市の考え方
2	<p>京北の弱者にとってなくてはならない施設。多くの弱者は車の運転ができないことだと思う。送迎車を醍醐のコミュニティバスのような形態にして、各施設を巡回するような方法にすれば、より利便性が増すと思う。</p>	<p>今後も京北地域へ安心・安全な医療を提供し、住み慣れた京北地域での生活を支援できるよう努めてまいります。</p> <p>また、京北病院では患者送迎サービスを行っており、京北病院へのアクセス確保に取り組んでいます。引き続き、皆様により便利に御利用いただけるよう検討してまいります。</p>
3	<p>京北病院は地域医療の要。一人暮らしが増える中で、果たす役割は大きい。透析をしている人には、市内に運転して行くことが厳しい。市立病院へのマイクロバス運行も時間帯がなく困っている。是非とも対策を考えてほしい。</p>	<p>京北病院では患者送迎サービスを行っており、京北病院へのアクセス確保に取り組んでいます。引き続き、皆様により便利に御利用いただけるよう検討してまいります。</p>
3	<p>コロナの時も京北病院あればこそだった。事故にあった時も、すぐにヘリを飛ばして市立病院まで対応してもらった。京北の住民が安心して診てもらえるよう、京北地域から出ないで暮らせるようお願いしたい。</p>	<p>今後も京北地域へ安心・安全な医療を提供し、住み慣れた京北地域での生活を支援できるよう努めてまいります。</p>
4	<p>これ以上入院・外来を縮小しないでください。検査機器を充実して京北病院で治療が最後までできるようにしてほしい。透析ができるようにしてほしい。</p>	<p>入院については現状の病床数（38床）を当面は維持し、外来についても現状を維持し、柔軟に対応していくことが提案されています。引き続き、京北地域へ安心・安全な医療の提供を提供してまいります。</p>
4	<p>オンライン診療ができると良い。老健はなくさないでほしい。入居できる介護施設も少ない。</p>	<p>老健は、人員確保が困難であること、京北地域に介護施設が5施設（老健除く）あること、他の入所施設と役割が重なる部分が多いことから、京北病院は医療に特化し、地域の介護施設等と連携・適切な役割分担することが適切と考えています。</p>
4	<p>最後の砦が京北病院。高齢者は足がないので身近なところが頼り。田舎はいつも取り残される。命を儲けの対象にしないでください。</p>	<p>今後も京北地域に安心・安全な医療を提供していくためには、京北病院の持続可能な運営も必要となります。「京北地域への安心・安全な医療の提供」と、「京北病院の持続可能な運営」の両立を目指し、検討を進めてまいります。</p>

No	意見の要旨	本市の考え方
5	現在の医師・看護師の24時間体制を維持し、充実してほしい。胃カメラ・MRIの導入が必要。耳鼻咽喉科をどうしても設置してほしい。	地域の医療需要バランスや働き手不足が課題となることから、京北病院ですべての医療機能を持つことは困難です。胃カメラやMRI等については、京北病院と市立病院を結ぶ患者送迎便を活用して、市立病院において対応するなど、市立病院との一体運営を最大限活用し、適切な医療提供を引き続き行っているところです。
5	京都市立病院との連携を一層強めて、医師・看護師の確保をしてほしい。「老健」を今後も残して充実してほしい。	市立病院との一体運営であるメリットを活かし、市立病院機構による適切な人員配置、市立病院からの人材派遣や交流等により、柔軟に人材を確保するとともに、その他の医療機関との連携も活用してまいります。
5	地域の養護施設、介護施設と京北病院の連携を強めてほしい。	地域の介護施設等と連携・適切な役割分担をし、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、地域全体で医療・介護・福祉を支えてまいります。
6	右にも左にも医療機関にかかれる都会と、気軽に医療を受けられない過疎地域では矛盾を感じる。京北病院は命の綱。公的医療機関として京北病院は採算重視ではなく、住民の健康を守る砦にしてほしい。	今後も京北地域に安心・安全な医療を提供していくためには、京北病院の持続可能な運営も必要となります。「京北地域への安心・安全な医療の提供」と、「京北病院の持続可能な運営」の両立を目指し、検討を進めてまいります。
6	隣接する美山の住民からも京北病院の期待が寄せられている。	美山地域も含め、周辺地域からの需要も想定されるため、積極的な受入等の対応について引き続き検討してまいります。
7	近くに小児科がないので、子どもの病気の時に必要な病院。急な発熱時などに近くに病院があり、助かっている。病院へは自家用車での移動になるので、長距離移動は難しい。京北に移住できた理由の一つが近くに病院あることだと思っている。	京北地域唯一の病院として、今後も京北地域に必要な安心・安全な医療を提供してまいります。

No	意見の要旨	本市の考え方
7	京北に子どもを増やすためにも週1回でも産婦人科ができることを望む。	現状の外来体制をベースに、地域のニーズや医療従事者の確保等に応じて、診療科構成について柔軟に対応してまいります。
8	京北病院の存在は、京北に住む私には必要不可欠な病院。まもなく免許返納の年齢なので、縮小することは避けてください。病院を利用しない人には無用かもしれないが、利用者の私たちから見れば万金に値する病院である。	本検討は、京北病院の廃止に向けた検討ではなく、「京北地域への安心・安全な医療の提供」と「京北病院の持続可能な運営」の両立を目指し、検討しているものです。京北地域唯一の病院として、今後も京北地域に必要な安心・安全な医療を提供してまいります。
8	診療所は利用したことがないので意見なし。オンライン診療は内容が不明だが、将来必要であれば推進してほしい。老健はこれからますます必要となることが予想されるので存続を希望する。	オンライン診療は、診療の機会を確保するため、受診する1つの手段として提案しているものです。老健は、人員確保が困難であること、京北地域に介護施設が5施設（老健除く）あること、他の入所施設と役割が重なる部分が多いことから、京北病院は医療に特化し、地域の介護施設等と連携・適切な役割分担することが適切と考えています。